



ツー・ステップス!

つー・すてっぷす!

作 梨屋アリエ 絵 菅野由貴子

この本は、小野崎という人が主人公です。その小野崎の友だちアイアイがみんなにキラペンをあげて、赤青黄緑色とみんなにはきれいな色をあげていたけれど、小野崎だけキラペンじゃなく、茶色ペンです。かわいそうです。(小4)

この本は5年生のときの国語の勉強で、友達が紹介した本です。初めはきょうみがなかったけれど、読んでみたらとても楽しかったです。この本は、友達との関係のお話です。(小6)

高学年の女の子が主人公です。友達とのつきあい方について考えさせられます。



「デルトラ・クエスト 1 沈黙の森」

デルトラ・クエストシリーズ

でるとら・くえすとしりーず

作 エミリー・ロッタ 訳 岡田好恵

絵 はけたれいこ

この本は、ぼうけんやストーリーのどきどき感があふれる本です。大好きな登場人物は主人公のリーフです。そして一番心に残ったのは、かすかすのぼうけんで主人公の持っているベルトが光るところです。(小5)

ぼくがこの本をえらんだ理由は、ナゾときがすきだからです。またリーフもすきで、ぼうけんの話はむねがドキドキしてたのしいからです。それに笛がしゃべるからです。たたかうところがかっこよくてぼくもやってみたいです。(小3/デルトラ・クエストⅡ 幻想の島)

シリーズ全体にとっても人気があり、Ⅱ・Ⅲを合わせると全15巻になります。





「ライオンと魔女」

ナルニア国ものがたりシリーズ

なるにあこくものがたりシリーズ

作 C.S.ルイス 訳 瀬田貞二

絵 ポーリン・ベインズ

■ やしきの中のいしょうだんすの中に入ったルーシィが、ナルニア国を見つけて、フォーンのタムナスさんに会ったところが、ドキドキしました。…………… (小2/ライオンと魔女)

■ わたしは、ナルニア国物語の『ライオンと魔女』というお話が大好きです。読んでいると自分もまほうがつかえたらいいな、ナルニアに行ってみたいなといつも思います。わたしは、けものたちが口をきけるところが一番好きです。…………… (小6/ライオンと魔女)

不思議な生きものたちがくらす空想上の国ナルニア。そのナルニア国の誕生から滅亡までが全7巻に壮大に描かれています。



「パスワードはひみつ」

パソコン通信探偵団 事件ノートシリーズ

ぱそこんつうしんたんていだんじけんのーとしりーず

作 松原秀行 絵 梶山直美

■ この本は、パソコン通信探偵団のマコトたち5人と団長のネロが次々に、じけんやなどをといていく話です。さまざまなせいかくの5人だけど、協力すれば、こんななぞもとくことができるんだなと思いました。…………… (小5)

■ 暗号がたくさん出てきて、その暗号を、友だちとかんがえたりしてとてもおもしろいので、私はこの本が大好きです。私はこの「パスワード」のシリーズはほとんどみています。好きな登場人物は、まどかです。…………… (小4/パスワード春夏秋冬)

探偵団が大活躍する長編ミステリー。



「バッテリー」

バッテリーシリーズ

ばってりーしりーず

作 あさのあつこ 絵 佐藤真紀子

主人公のとても野球が好きな気持ちが表れているところが好きです。それから、私はこの本を読むまであまり野球に興味はなかったけれど、この本を読んで野球のことなどをいろいろ知って、興味をもつようになりました。(小6)

あさのさんの文の書き方がとても好きです。巧が野球をしているところがすごくかっこよくて、他の同級生の野球部員との会話でたまに笑えるところもあって、色々な意味で良い本だなと思っていつも読んでいます。(小6)

巧と豪が出会い、バッテリーを組みます。角川文庫を読んで書いた人もいました。



Happy Birthday 命かがやく瞬間

はっぴーばーすでー いのちかがやくとき

作 青木和雄 絵 加藤美紀

誕生日にあすかは、ママの一言からショックで声が出なくなってしまいます。じいちゃんのおいと自然にふれ、声をとりにどすことができたあすかは、学校でのいじめに立ちむかい、家族をかえていきます。そんなあすかが大好きです。(小5)

私は、最後にみんなであすかの誕生日を祝ってあげて、みんなの心が一つになり、心から笑っているところがとても心に残っています。私はこの場面、この本のおかげでいつも勇気づけられます。そのくらいこの本が大好きです。(小6)

声をなくしたあすかが、祖父母のおいと自然の中で回復していくお話です。





「ハリー・ポッターと賢者の石」

ハリー・ポッターシリーズ

はりー・ぽったーしりーず

作 J.K.ローリング 訳 松岡佑子

絵 ダン・シュレジンジャー

■ 悪のヴォルデモートを復活させようとしているクィレルから、復活させるために必要な石を守るところがはらはらしておもしろいです。ハリーの仲間のロンとハーマイオニーも個性があって楽しいです。…… (小6/ハリー・ポッターと賢者の石)

■ ぼくは『ハリー・ポッターと秘密の部屋』が大好きで、ハラハラドキドキして時を忘れて読んでしまいます。秘密の部屋を巡る謎を解きあかし怪物に挑むハリー達の勇気に感動します。何度も何度も読んでしまう大好きなお話です。…… (小6/ハリー・ポッターと秘密の部屋)

1997年に第1巻がイギリスで出版され、世界中で読まれているファンタジーです。



100万回生きたねこ

ひゃくまんかいきたねこ

作絵 佐野洋子

■ 幸せではなかったねこが100万回目に幸せになりました。生きかえらなかったけど、ねこは後かいしていないと思います。それまでは、ねこが好きなようには生きられなかったので、最後には「自由なねこ」になれてよかったと思います。…… (小4)

■ 100万回生きたねこの喜怒哀楽があり、大人も子どもも楽しめる絵本だと思います。心に残った場面は、ねこが100万年生きて、はじめて泣いた場面です。そのなみだの理由を考えさせられます。私はこの絵本が大好きです。…… (小6)

読み終わった後、深く考えさせられる本です。





「ブンダバー」

ブンダバーシリーズ

ぶんだばーシリーズ

作 くぼしまりお 絵 さ たけ み ほ 佐竹美保

- 主人公ブンダバーが、古道具屋さんに来てからいろいろなことにチャレンジするところが面白い。しゃべるねこや生きているタンスがいて、夢があふれていていい本だとぼくは思います。…………… (小5)
- このお話は、ブンダバーという子ねこのお話です。このねこは、日本語が話せます。いつもいろいろな事にちょうせんし、仲間の大切さを教えてくれる本です。この本は、人に勇気をあたえてくれ、元気をくれる本です。…………… (小6)

ブンダバーはドイツ語で「すばらしい」という意味。心おどるファンタジー。



マザー・テレサ

まざー・てれさ

著 もちつき まさこ 望月正子 絵 やなぎ しゅうじ 柳 柊二

- 12さいのころから修道女になって、インドの貧しい人々をたすけようと決意して、それがほんとうのことになって、ノーベル平和賞に輝いてすごいなと思いました。ノーベル平和賞に輝いたということは、すごくやさしい人だったと思います。…………… (小5)

12歳のとき修道院に入り、1997年に亡くなるまでの80年間あまり、世界中の貧しい人たちに愛の手を差し伸べ、今もなお慕われつつづけているマザー・テレサ。聖女マザー・テレサの愛と勇気にみちた感動の半生の伝記です。

